第21回 月潟村表彰式

平成三年度の月潟村表彰式が、一月十二日、農環センターで行われ、村の発展・産業文化・福祉の向上などに尽くされ、その功労が顕著な人、二十二人が村の表彰条例に基づき表彰されました。

この表彰式は、「新春懇談会」と同じ日に行われ、会場に集まった約百五十人の見守る中、村長から一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました。左記で表彰された人をご紹介します。（敬称略）

1、村の行政・教育文化・産業・保健衛生・民生・土木・土地改良・災害・納税・慈善事業・そのほかの公益事業について功労顕著なる人

故　青柳良太郎
（村長ほか要職歴任）

佐藤　徳松
（村議会議員ほか要職歴任）

星野与一郎・関根　益夫
（中小企業資金融資委員会委員として十二年以上在職）

北　勇作・滝沢　敏男

角田　金平
（簡易水道運営委員会委員として十二年以上在職）

長谷川広子
（青少年問題協議会委員として十二年以上在職）

2、満八年以上議会議員の職にあった人

白倉　隆・野沢　勝正

青柳　正二
（村議会議員として八年以上在職）

3、村の職員として満二十年以上勤続し、成績が優れ功労が有ると認められる人

登石　勇・中島　正子

金子　繁作・滝沢アサ子
（月潟村職員として二十年以上在職）

4、徳行の優れた人

土田　洋二
（献血五十回以上）

笠原　史粋・大関　タツ

泉田　優子・小武内克実
（献血二十回以上）

5、村に対して、金額または、価格二十万円以上の寄付をした個人または、五十万円以上の寄付をした団体

池田　得夫・青柳　巍
（金員の寄付）

受賞者のみなさん、おめでとうございました。これからのご活躍を願っています。

写真の説明（敬称略）

上段右から、丸山総務課長、関教育長、田村収入役、深沢副議長、和平議長、泉田優子、大関タツ、中島正子、金子繁作、土田洋二。

下段右から、佐藤徳松(代理)、北勇作、関根益夫、野沢勝正、滝沢アサ子、金子村長、白倉隆、青柳正二、滝沢敏男、登石勇、田辺助役。

第2回 新春懇談会

村民のみなさまから幅広い意見・要望などを聞き、よりよい村政の執行にあたろうと、1月12日「新春懇談会」が行われました。

約150人の参加の中、さまざまな意見・要望が出されました。左記で発言のあったものを紹介します。

❶ 村議会を傍聴した感想について。

村長　今後も村政の主役である村民の意見・要望をよく聴いて、村執行部と議会が車の両輪となって村政を執行していきたい。

❷ 広報「つきがた」に掲載の新成人に対するアンケート調査結果によると、村政に対する理解不足が浮き彫りになった。成人者に対する社会教育をもっと充実してほしい。

村長　アンケート調査結果は意外であった。より一層社会教育などを充実させるよう再検討したい。

❸ 交通安全対策のより一層の充実を図り、死亡事故ゼロ三千日・五千日に向けて努力してほしい。

村長　交通安全対策は、行政のみならず村民一体となって取り組む必要がある。今後とも、村民のみなさまのご協力をお願いしたい。

❹ 小学校のバス送迎において、東長島・釣寄地区の朝の迎えの時間が早すぎるので、保育園のように大別当地区と交替制にしてほしい。

教育長　昨年、検討してみたが、教職員の対応で難しい問題がある。今後、さらに検討していきたい。

❺ 将来に向けて宿泊機能を備えた研修施設を造ってほしい。

村長　当面は改造も考えながら、月寿荘の活用の仕方を見直して対処していきたい。

❻ 大別当のゲートボール場は、集落センター前広場を利用していて、駐車場・児童遊園を兼ねているため問題が多い。月潟橋の付近に農村公園ができるという話なので、あわせてゲートボール場を造ってほしい。

村長　大別当集落センター前広場の利用方法について、地域とよく協議して有効利用を図っていただきたい。農村公園用地は現在協議中であり、計画にはゲートボール場は入っていないが、今後検討していきたい。

❼ 老人クラブ補助金を増額してほしい。

村長　特別な事業がある場合については、検討していきたい。

❽ 電車廃止問題とこれに伴うバスの代替え運行についての村の考え方を聞きたい。

村長　廃止については、沿線市町村一致協力して反対してきたが、東関屋～白山前間は全市町村廃止を受け入れ、平成四年三月三十一日で廃止される。月潟～燕間は、本村を通るバス路線の確保などを含めて現在協議中である。

❾ 昨年の新春懇談会で村道の消雪パイプの布設は受益者負担をお願いするとの回答であったが、受益者負担